

平成 25 年 10 月 7 日

国土交通省 大田昭宏 様

「石木ダム建設の事業認定は、取り下げ、

誠の審議をお願いします」

最初に、政治のことは解りませんが、佐世保市民として、言わせて下さい。

まず、長崎県、佐世保市、川棚町が石木ダム建設を唱えて、37 年になります。

この間、政治、経済、社会、国民の生活も変化しました。

故に、「まだ石木ダム建設を推進しようとしていること事態が、間違っている」と感じます。
為政者たちは、「妄語」をつき、つまり嘘をつき、人を欺くことで、自分自身を偽り、欺く道につながっています。

これは、仏教の教えから五戒のひとつで、「戒めることだ」と説いています。

「良心に恥じる行為をすべきではない、正しい見方をしなさい」と言う教えです。

事業認定は、間違っています。取り下げるべきです。そう思いませんか。

「石木ダム建設」は間違いである、その理由を述べます。

① 最初から手法が間違っている。

再開発をする場合、地権者の全員の賛同が 100%必要です。が、しかし、この場合、為政者たちが、無理やり、強引に、人の財産を侵害し、権利を奪い、人の道から外れ、間違っています。地権者全員の賛同が得られていない。

② 人口が減少してきた。

少子高齢社会になり、佐世保市の人口も 27 万人から現在 23 万人に減少してきた。佐世保市の白書に、将来は、20 万人を切る予想が出ている。

③ 佐世保市三川内町のテクノパーク工業団地は、以前一日三千トンの水を使っていたが、現在、四社で一日四百五十トンに減少している。

また、佐世保市の基幹産業 SSK は、以前六千人いた従業員も、現在約八百人程度まで、減少した。更に、赤字決算である。

④ 水道料金が二倍以上に値上げされ、市民税も値上げされる。

平成 23 年 5 月、長崎県が石木ダム建設事業の検証について(案)を示されました。

利水は、529 億円、治水は、79 億円の費用である。合計約 608 億円である。

佐世保市は、約 298 億円です。

平成 6 年大洪水時における運搬費 55 億円を現在、3 割値上げのところを 2 割値上げされ、払っています。

単純に計算すれば、298 億円は、55 億円の約 6 倍になります。

つまり、現在 2 割の値上げを支払っているの、6 倍すれば、12 割の値上げになり 2 割と 12 割を加えれば、約 14 割の値上げとなります。

例えば、会社が 100 万円水道料金を払っていれば、今現在、120 万円支払っています。しかし、将来、石木ダム建設をすれば、20 万円と 120 万円の合計金 140 万円を加えれば、240 万円となります。

また、月 1 万円の水道料金を払っていた人は、現在月 1 万 2 千円払っていますが、石木ダム建設がされれば、月約 2 万 4 千円払うことになります。

滞納者が多数出て、経費過剰で企業、会社は、倒産します。

⑤ 佐世保市水道局は、再評価委員の選定が、間違っている。

平成 25 年 1 月 22 日第 1 回

平成 25 年 2 月 21 日第 2 回 JA 会館でありました。

この委員 8 人の選定は、佐世保市が日当を出し、石木ダム推進派が 4 人だったので、本当に公平で、中立の立場の意見ではなかった。

誰でも、お金が欲しいです。反対すれば、お金をもらえなくなるので、賛成した人たちでした。

また、佐世保市水道局は、この時、水道局はお金がありません、と言う返事だったので、国、長崎県から、補助金欲しいが為に、評価委員会の議決が欲しかった。

そこで、誤った委員の選定をした。

それは、佐世保市東部地区、早岐、広田、花高は、人口三万一千人、佐世保市南部地区、合わせて、五万五千人いるのにも関わらず、誰ひとりの委員がいなかった。公平中立ではなかった。

⑥ 佐世保市制だより、前佐世保市水道局長さんが、2009 年 10 月号に、「石木ダム建設事業代替の可能性として、既存ダムのかさあげ可能なダムは、南部水系下の原ダムだけでした」と記載している。

下の原ダムは、岩盤がしっかりしている。更に、上流に三つの谷があり、貯められる。佐世保市の水不足は、249 万トンです。

平成 18 年に下の原ダムのかさ上げを、約 5.9m かさ上げした時、86.3 万トンで。費用が 49 億円でした。

例えば、下の原ダムのかさ上げを 20m したら、3.3 倍の 284.8 万トン、費用が 3.3 倍の 161.7 億円です。

単純に、石木ダム建設費 298 億円より南部水系下の原ダムかさ上げ費 161.7 億円が、約半分の費用で済みます。下の原ダムが、費用対効果を満たしています。

- ⑦ 長崎県は、石木ダム建設をしなければ、川棚町の水害が起こる、としています。検討の余地があります。

例えば、早岐地区において、昭和 42 年 7 月 9 日大雨により、約 200 世帯が床上浸水に会いました。そこで、翌昭和 43 年に南部水系下の原ダムを建設しました。がしかし、平成 2 年 7 月 2 日、大雨により、約 200 世帯が床上浸水になりました。

故に、石木ダム建設をしても、川棚町の水害は、起こります。

それより、波佐見町から流れる河川、また川棚川の河川の改修が、必要だと思います。それは、早岐の小森川の河川改修をしてから、水害は、起こっていません。

- ⑧ 佐世保市の財政は、債務超過です。

平成 23 年度決算報告書に約 234 億円の債務超過が約 10 年間続く、とあります。

また、水道局の財政ありません。

こんな状態で、石木ダム建設を行えば、完全にショートし、財政破たんを招きます。

速く、健全な財政にすることが、先決です。

最後に、

人口は減少しているのに、石木ダム建設事業は、無駄な税金を使う、箱モノです。

佐世保市民は、水道料金を 2 倍以上、支払って、高い水を使うことに賛成するでしょうか。それより、水道料金の負担が少なく、費用対効果を満たしている、代替え可能な南部水系下の原ダムかさあげを望むでしょう。

来年の 4 月から、消費税 8%値上げされます。これより先、ガス、電気料金が値上げされました。ガソリン代も値上げされています。

これから、佐世保市民の暮らしは、厳しくなります。

何卒、反対者、賛成者のお互いの意思が折り合い、和睦出来るのは、石木ダム建設の事業認定を取り下げ、代替え可能な下の原ダムかさ上げに変更すべきだ、と思います。

「誠意」とは、自分を欺かないことです。

「正しい見方」でよろしく、お願いします。

佐世保市施設白書

[概 要 版]



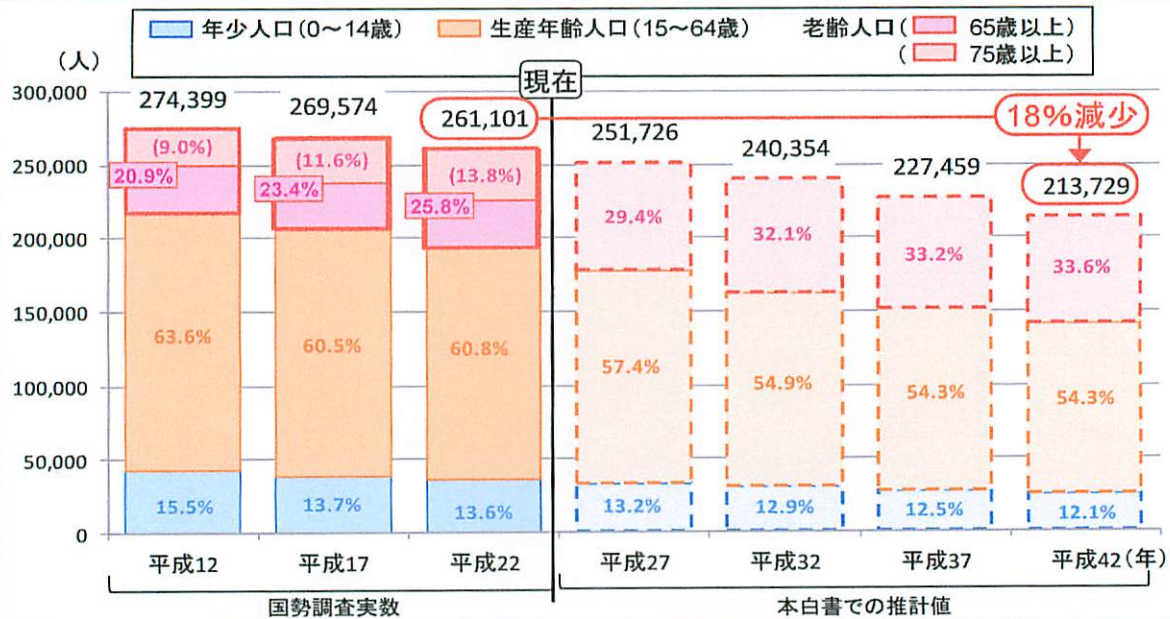
平成24年 7月

佐世保市

人口について

人口変化

今まで以上に人口が大きく減少します。
高齢者の割合が3人に1人へと高齢化が進行します。



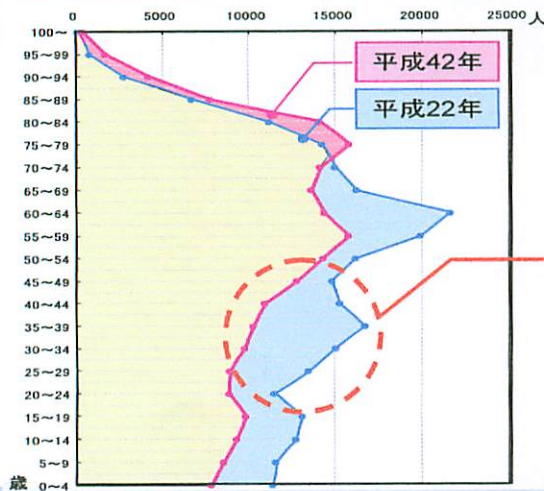
人口構成

70歳以下の全ての年齢層が減少すると予測されます。
特に20代から30代の若い子育て世代・働く世代が減少します。

現在⇒将来

2010 (H22) 年 ⇒ 2030 (H42) 年

2010年 (H22年)	2030年 (H42年)	人口増減	増減率
261,101人	213,729人	-47,372人	-18.1%



平成22年の方が人口が多い年齢層 (blue line)
平成42年の方が人口が多い年齢層 (pink line)
平成22年の人口構成 (blue line)
平成42年の人口構成 (pink line)

	2010年 (H22年)	2030年 (H42年)	人口増減	構成比増減
高齢人口 (65歳~)	67,259人	71,907人	+4,648人	+7.9
生産年齢人口 (15~64歳)	158,002人	116,050人	-41,952人	-6.2
年少人口 (0~14歳)	35,815人	25,772人	-10,043人	-1.7

※年齢不詳人口を5歳階級ごとに按分しているため、総人口と年齢階層毎の合計値とは一致しません。

20代から30代の若い
子育て世代・働く世代
が減少

老 齢 人 口：65歳以上の人口のこと。(75歳以上は後期高齢者)

生産年齢人口：15歳から64歳までの人口のこと。労働することが可能で納税の対象人口。

年 少 人 口：0歳から14歳までの人口のこと。新生児から中学生まで。

5

第1表 人口、人口増減(平成17年)
Table 1. Population, Population (

(注) 人口欄の「平成17年(組替)
1) 国土交通省国土地理院「平成
2) 「面積及び人口集中地区に関
to21-01.0(to21-01.0(to21-01.0(

※大項目	地域コード	地域識別	境域年次(	境域年次(2000)	人口	平均人口	平均	平成17年・
	42202	2	2010	佐世保市	261101	269574		-8473
	42202	9	2000	(旧 202	231467	237828		-6361
	42202	9	2000	(旧 384	2591	3239		-648
	42202	9	2000	(旧 38E	5702	5922		-220
	42202	9	2000	(旧 38E	5095	5390		-295
	42202	9	2000	(旧 39C	6630	6982		-352
	42202	9	2000	(旧 392	5821	6088		-267
	42202	9	2000	(旧 393	3795	4125		-330
	42202 d			佐世保市	152951	157019		-4068
	d			I	115359	120068		-4709
	d			II	25638	25048		590
	d			III	11954	11903		51

市内

合併

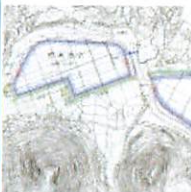
石木ダム建設事業の検証について(案)

平成23年 5月

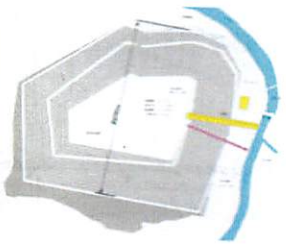
長 崎 県

詳細評価(案)による費用の比較(利水)

抽出した利水代替案の概要【比較一覧表】

対策案		ダム案	岩屋川ダム案	貯水池案
概要		 【石木ダム諸元】 ①利水容量 :3,230,000m³ ②流水の正常な機能の維持 :740,000m³ ③水道用水 :2,490,000m³	 【岩屋川ダム諸元】 ①堤 高 :55.0m ②堤体積 :153,000m³ ③集水面積 :2.72km² ④総貯水容量 :2,560,000m³ ⑤水道用水 :2,470,000m³ ⑥堆砂容量 :90,000m³ 【ポンプ:0.04m³/s(75kW)×2台＋予備1台, 導水管:φ200×850m×2条】 貯水容量を確保するために、石木川本川からポンプアップし、導水する必要がある。	 【貯水池諸元】 ①水道用水 :1,820,000m³ ②排水ポンプ :なし
コスト (概算額) 今後50 年間の維持管 理費含む	事業費	235億円 (ダム 52億円 水道施設 183億円)	310億円 (利水単独ダム 127億円 水道施設 183億円)	333億 (貯水池 水道施設 1
	維持 管理費	186億円	193億円	193億
	施設 更新費	108億円	111億円	114億
	ダム中止 に伴って 発生する 費用	0億円	59億円	59億
概算総費用		529億円	673億円	699億

詳細評価(案)による費用の比較(治水)

対策案		1.ダム案	3.遊水地案 その1	3.遊水地案 その2
概要				
整備 内容	川棚川	河道掘削	河道掘削	河道掘削
	石木川	護岸等	引堤、河道掘削 橋梁架替5 堰改築8 家屋移転5戸	護岸等
	洪水調節施設	ダム	遊水地	採石場遊水地
コスト	事業費	71億円	138億円	182億円
	維持管理費 (50年間の 維持管理費+ 施設更新 費)	8億円	9.2億円	181億円
	ダム中止に 伴って発生 する費用	0億円	59億円	59億円
概算総費用		79億円	206億円	422億円



市政広報テレビ番組
みんなでつくるキラっ都させは!
毎週土、日曜放映中!

9月に放映した「させは」の収録の様子

10月は「心豊かな子どもを育むまちづくり～放課後子どもプランの推進～」と題し、家庭・学校・地域が協力して、子どもたちを育む取り組みを紹介する。番組の最後にはプレゼントクイズもありますので、ぜひご覧ください。
※市ホームページ「市政だより(動画)」でもご覧いただけます。
◎秘書課 ☎24-1111

ご入浴招待券



1日湯量100ℓを誇る温泉で、掛け流しの露天風呂からは美しい緑の景色を眺めることができます。
提供：公共の宿「山暖簾」

山暖簾の温泉ご入浴招待券 (2枚1組)を5名さまにプレゼント!

放送予定日	時間	放送局
10月 3日(土)	9:25	NBC
10月10日(土)	9:25	NIB
10月17日(土)	11:40	KTN
10月24日(土)	11:40	NCC
毎週日曜	18:55	テレビ佐世保

【プレゼントクイズ応募方法】
はがきかEメールに、
①クイズの答え
②ご覧になった放送局
③番組の感想
④住所⑤氏名⑥年齢
⑦電話番号を書いて、10月28日(水)必着で広報係へお送りください(1人1通)。

有効期限は10月18日(日)です! させは振興券の使い忘れにご注意を

定額給付金を地元佐世保の消費拡大につなげるため、4月～6月に販売したプレミアム付き商品券「させは振興券」の有効期限は平成21年10月18日(日)までになっています。使い忘れがないようご注意ください。



同券が利用できるお店は、同券取扱店のほりやステッカーで確認できるほか、させは振興券発行事務所、佐世保商工会議所、佐世保市北部商工会、宇久町商工会、市内各商店街事務所などに備えてある「一覧表」や、させは振興券ホームページ(<http://www.sasebo-shinko.com/>)の「取扱店一覧」でも確認できます。

◎させは振興券発行事務所 ☎23-1515

① シリーズ「石木ダム建設」⑥ 石木ダム建設事業代替の可能性

本市ではこれまで石木ダム以外にもさまざまな水源確保策を調査・検討してきました。今後も調査・検討を続けていきますが、現時点では、石木ダムが最も経済的で有効な方策と考えています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

地下水の利用 市内数十カ所で行ったボーリング調査を実施しましたが、まとまった量の地下水は見えていませんでした。海水淡水化施設 この施設は海水を真水に浄化する施設ですが、耐用年数が約25年(ダムは100年)と短く、石木ダムよりも建設・維持管理費の負担が大きくなります。地下ダム 地下ダムは地下の空洞に水をためるダムですが、東北地域には建設可能な場所がありませんでした。

② 既存ダムのかさ上げ かさ上げ可能なダムは、下の原ダムだけでした。

石木ダム以外のダム 東北地域は炭鉱跡が多く、地盤が軟弱で、地形や地質がダム建設に適さず、ダム建設が可能な場所はありませんでした。

◎水道局経営管理課 ☎24-1151

市民の広場

お便り

(意見)

市役所1階にあった障がい福祉課が、すこやかプラザに入ったため、市役所と離れて手続きが不便になりました。同じ場所であればシャトルバスも必要なかったと思います。

(保健福祉政策課からの回答)

平成8年5月、本市は関連性の高い保健と福祉の行政部門を統合するため、保健環境部と福祉部に分かれていた組織を一元化し、現在の保健福祉部を設置しました。しかし、組織は一元化したものの、保健福祉部の各課は市役所と保健所に分離したままの状態、一体的な運用や、相談室など施設面でのプライバシーの配慮、バリアフリーへの対応などが課題となっていました。

ことし6月、本市では、これらの課題を改善し、市民サービスのさらなる向上を図るため、老朽化した保健所を建て替え、中央保健福祉センター「すこやかプラザ」を建設しました。保健福祉部の各課を集約することで、「保健福祉」に関する相談や手続きが一つの建物でできるようになり、分かりやすく、利便性が向上し

たのではないかと思います。

しかし、一部の手続きには住民票等の添付が必要なものもあり、すこやかプラザと市役所を行き来しなければならぬ場合もあります。今後は個人情報の保護などを十分に考えながら、市民の皆さんの負担ができるだけ少なくなるような仕組みを検討していきたいと考えています。

また旧保健所・中央公民館跡地に建設する立体駐車場には、市役所とすこやかプラザをつなぐ連絡通路を来年初ごろまでに整備する予定にしています。現在、歩行者の安全確保を図るため、公用車を活用して「臨時シャトルバス」を運行していますので、ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

◎保健福祉政策課 ☎24-1111



完成イメージ図

広報クイズ

問題の○中に文字を入れてください。
答えのヒントは、紙面の中にあります。

問題① 即時性が高く、全世界へつながるインターネット。その普及率がまだ10%未満だった平成8年、本市では「佐世保市○○○○○○」を初めて開設しました。

問題② ○○○○は目に見えないので、小まめに手洗いうがいを行い、できるだけ人込みを避けましょう。

問題③ 「○○○○○○○」と呼ばれ、自分の肉体がどちらの性に属しているかを認知しながら、人格的には自分が別の性に属していると確信している人々がいます。

応募方法

はがきまたはEメールに、①答え②広報紙へのご意見③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号を書いて10月23日(金)までに上記広報係へお送りください(1人1通)。

プレゼント

図書カード(500円分)を10名さまに
※全問正解者の中から抽選します。紙面の都合上、発表は発送をもって代えさせていただきます。

9月号の答え

①無窮洞(9月号11ページ)②ハナ子(同12ページ)③展海峰(同18ページ)

8月号の応募状況(はがき66通・Eメール22通)
88通(正解77通・不正解11通)

10月生募集 医療・福祉 まるわかり 無料説明会	★日本医療事務協会 医療事務無料説明会(予約不要) 10/1(木)18:30~ 会場:バードハウジングビル2F 佐世保市三浦町2-3 佐世保駅より徒歩3分	★三幸福祉カレッジ ホームヘルパー2級養成講座無料説明会(予約不要) 10/4(日)10:30~14(水)14:00~ 会場:バードハウジングビル2F 佐世保市三浦町4-19 島瀬町バス停徒歩1分
---	--	---

(株)日本教育クリエイト 日本医療事務協会 三幸福祉カレッジ
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-10-17 西日本ビル9F
TEL 092-737-6371 <http://www.nk-create.co.jp>

新商品 けんみん 自動車購入の頼れる身方!
オートローン
発売開始により、ただいまご相談承り中!!
※けんみん独自の審査基準により判断させていただきます。※審査の結果お断りする場合もございます。

銀行および自動車販売業者のローンが扱われた方もご相談可能です

本 店	TEL 0120-0992-80 FAX 0956-25-1110
大野支店	TEL 0120-0992-64 FAX 0956-49-3122
早岐支店	TEL 0120-0992-38 FAX 0956-39-3729
佐々支店	TEL 0120-0992-58 FAX 0956-62-2110
大村支店	TEL 0120-0992-54 FAX 0957-53-7571
平戸支店	TEL 0120-0992-61 FAX 0950-22-3357

※その他、融資のご相談も承ります。(土日祝祭日も可) けんみんホームページ <http://www.kfp-kenmin.co.jp>
※詳しくは、上記「けんみん」営業店までお問い合わせ下さい。

長崎県民信用組合

石木ダム以外の水源の確保について

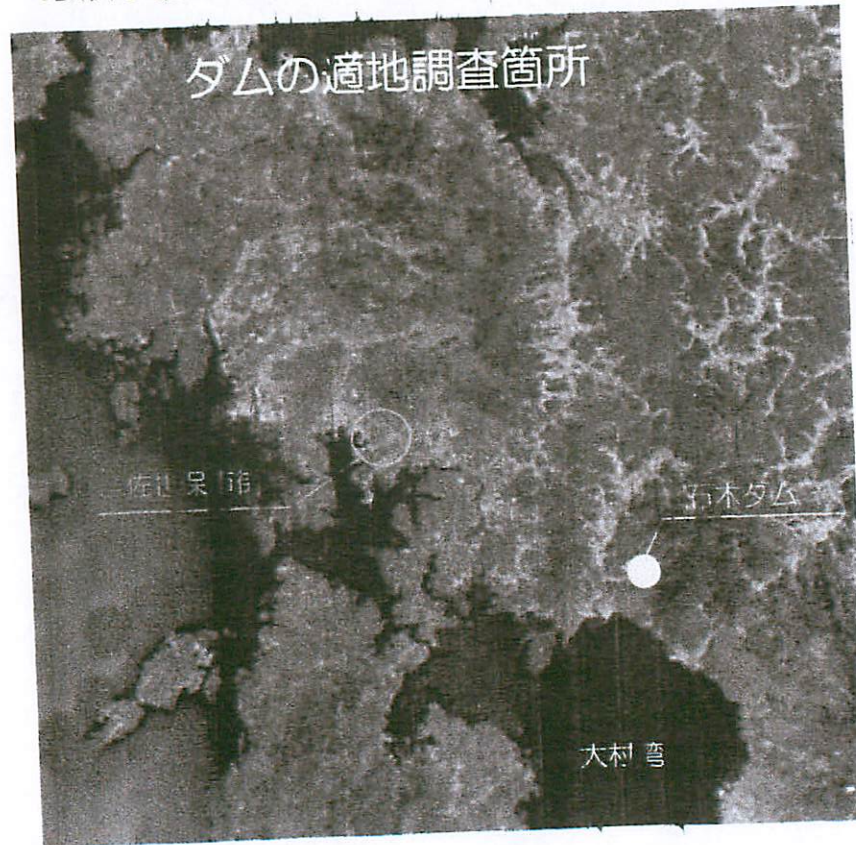
○県北地域一帯において、石木ダム以外で19箇所のダムの適地調査を行いました。岩盤の亀裂や地すべり等から、必要な水量を確保できる適地はありませんでした。

○地下ダムについては、必要な水量を確保できる地層がなく、地下空洞ダムについては、ダムの3倍の費用が必要となります。

○既存ダムのかさ上げについては、下の原ダムを、平成18年度までに、事業費約49億円をかけて完成させ、新たに1日3,000トンの取水が可能になりましたが、必要量の40,000トンには遠く及びません。また、市内の他のダムについては、例えかさ上げしても、流入量が少ないため取水量の増加は見込めませんでした。が、しかし、小森川からポンプで取水して貯めています。

下の原ダム

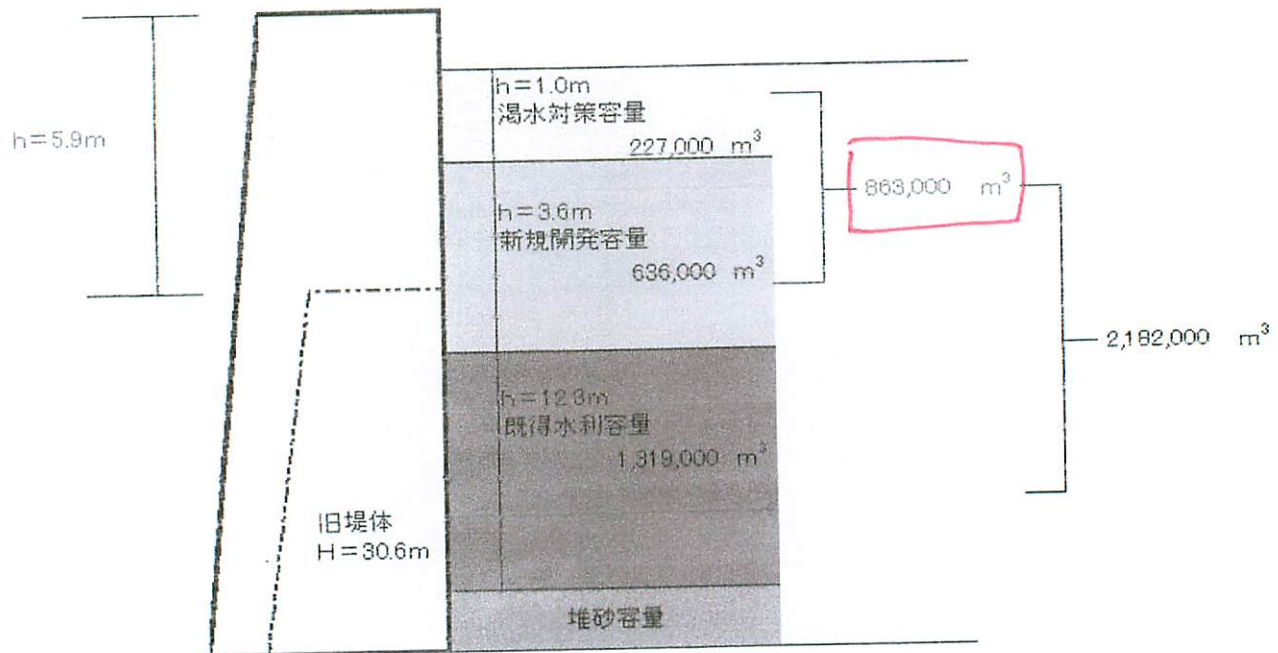
(赤色部がかさ上げ箇所)



高さを5.9mかさ上げしたことで、貯水量が約86万トン増加し、新たに1日3,000トンの取水が可能になりましたが、必要量の40,000トンには遠く及びません

下の原ダム再開発(嵩上げ)による貯水量の内訳

$H = 36.5\text{m} (+5.9\text{m})$



平成23年度決算に基づき算定した 財政健全化判断比率

佐世保市はすべての指標
でクリアしています。

■ 健全
■ 早期健全化団体
■ 財政再生団体

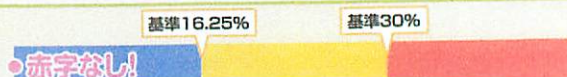
実質赤字比率

一般会計などの実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



連結実質赤字比率

全会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



実質公債費比率

一般会計などの実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



将来負担比率

一般会計などが抱える実質的な負債の残額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



資金不足比率

各公営企業の資金不足額が、事業の規模に対してどれくらいの割合になるかを示すものです。



効果的・効率的な行政運営を行います!

佐世保市における各指標は基準値を大きく下回っています。

今後10年間の財政見通しでは、現状のまま推移した場合に予想される収支不足額が累計で234億円となり、行財政改革推進計画による改革を実行してもなお、103億円不足する見込みです。

これは、社会保障関係費の自然増に加え、公共施設の建替・大規模改修など維持管理経費が増えていく一方、人口減少や合併財政支援措置の終了(※1)などにより歳入が減少していくことによるものです。

「さらに進化する市政」の実現には、行政の内部努力や歳出の見直しなどにより「ムリ・ムダ・ムラ(※2)」を徹底的に排除した改革を進めるとともに、行政サービスの水準を調整しながら、収支改善を図っていく必要があります。

こうした改革を進めていくうえで、必要な情報を市民の皆さまに分かりやすく伝え、正しい現状認識を市民の皆さまと共有し、財政運営のあり方と改革の必要性について対話をしながら進めていきたいと考えております。

- ※1 平成27年度から32年度にかけて段階的に縮小し、平成33年度で全廃されます。
 ※2 「ムリ」とは、「目標達成のためにムリがないか」など行政活動を続けていく上で効率的な事業展開を行っているのか、「ムダ」とは、「あったほうがいい」「やったほうがいい」と思われる事業がないのか、「ムラ」とは、目的や手段などで似通った事業がないのかなどを再検証することです。

この子の未来のため
にも頑張るわ!



これからも健全な財政運営を行います。

財政運営の方針 「質の高い」財政運営 「自立した」財政運営 「信頼される」財政運営

財政規律(収支の均衡、将来負担の抑制、適正な受益者負担など)を守りながら、計画的、効率的な財政運営に努め、地域の活性化を図りつつ、財政の健全性を維持します。

財政運営の目標

少子高齢・人口減少社会の進展や行政需要の多様化などに伴い、本市の財政状況は非常に厳しい状況にあります。そのような中で、持続可能な財政運営を行うために、政策の達成目標(政策の成果指標)として

- 財政調整基金の積立金現在高を標準財政規模の5%以上とすること
- 経常収支比率を90%未満に抑えること
- 実質公債費比率を18%未満とすること
- 地方債現在高を累増させないこと

を掲げ、財政の健全化の維持に努めています。

平成23年度決算に基づく現状値	現状値	目標値
財政調整基金※1 残高の標準		
財政規模※2 に対する割合	14.2%	5%以上
実質公債費比率※3	12.5%	18%未満
経常収支比率※4	85.7%	90%未満
地方債現在高を累増させないこと	前年度比3.1%減	市債発行額 < 市債償還額

- ※1: 地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てておく資金。
 ※2: 地方公共団体の標準的な状態で通常収入されると見込まれる経常的一般財源(※5)の規模を示すもの。
 ※3: 地方公共団体の公債費による財政負担の度合いを判断する指標。
 ※4: 財政構造の弾力性(ゆとり)を判断するための指標。地方税・普通交付税などの、使いみちを制限されない毎年収入される性質の収入(経常的な収入)に対する、人件費・公債費・扶助費など毎年支出される性質の支出(経常的な支出)の割合です。
 ※5: 使いみちを特定されず、どのような経費にも使用することができ得る財源です。市税、地方譲与税、地方交付税などがこれにあたります。

佐世保市の財政についてもっと知りたい方は、市のホームページにアクセスしてください。また市役所6階 行政資料閲覧コーナーでも各種資料をご覧いただけます。

お問い合わせ先

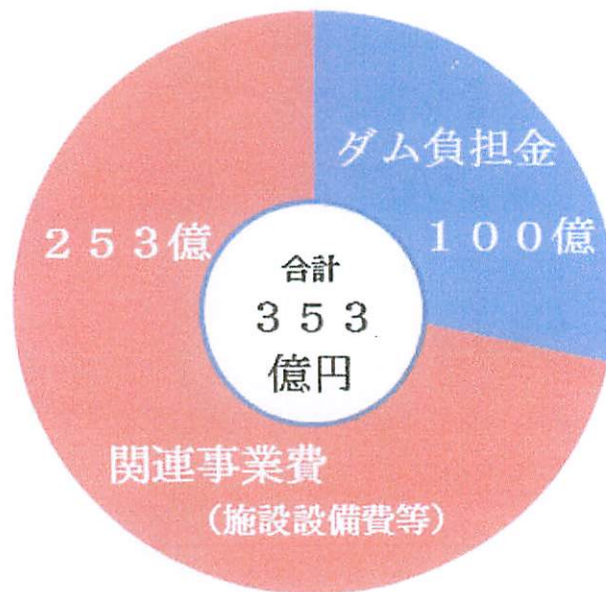
佐世保市 財務部 財政課

〒857-8585 佐世保市八幡町1番10号
 ☎0956-24-1111(内線2631~35)

14

ご存知ですか？**1世帯、約30万円の負担金！**

佐世保市民の負担は石木ダム建設費だけでは終わりません
その倍以上の関連事業費(導水・浄水設備等)が重くのしかかってきます

**353億円の財源内訳**

- A. 国庫補助金 = 55 億
- B. 一般会計 (佐世保市) = 53 億
- C. 地方債 (市水道局) = 164 億
- D. 自己資金 (市水道局) = 81 億

佐世保市民の負担 = B + C + D = 298 億円

つまり、1世帯あたり28万円～30万円！

水道局の負担 = 245 億円…またもや水道料金値上げ？

石木川まもり隊&水問題を考える市民の会・共同ニュース(仮題)のご案内

＊「石木ダム計画」のこと、色々な問題点、佐世保市や長崎県や国の動き、反対運動の今、川原の今、市民の声、などなどを定期的にお届けします。購読ご希望の方は下記の連絡先へお願いします。誌(紙)面サイズ、ページ建て、内容、購読料などは検討中です。(希望者には郵送予定) ご意見、ご要望もぜひお寄せ下さい。本日申し込みもできます。

【連絡先】石木川まもり隊 090-6171-5810 (松本美智恵) michi30@hyper.ocn.ne.jp

水問題を考える市民の会 090-7980-5151 (篠崎義彦) shinozaki@wish.ocn.ne.jp

平成24年度 佐世保市水道局経営方針

はじめに

本市水道事業及び下水道事業は、「佐世保市上下水道ビジョン」（以下「ビジョン」という。）に、「信頼される水道及び下水道を次の100年へ」をビジョンの基本理念として掲げ、市民の皆様信頼される事業を確立するとともに、レベルアップを図りながら事業を推進しています。

こうした事業の中で、特に水道事業を取り巻く環境は、近年の節水意識の高まりの中、平成19年度には渇水のため給水制限を実施することとなり、さらに平成20年度に世界的経済不況が発生し、給水収益は減収に転じ、その結果、水道事業会計は平成19年度から21年度まで3年連続の赤字決算となって、極めて厳しい経営状況となりました。

この危機を脱するために、佐世保市上下水道事業経営検討委員会の料金改定の答申に基づいて料金改定案を策定し、市議会からの指摘等をうけながら、最終的には一般会計からの支援を受けるとともに、水道局の更なる経営改善を前提とした料金改定を平成22年4月に実施させていただき、当面の経営危機を脱するに至りました。

水道局といたしましては、今後も安全で安心な水を安定的に供給するため、更なる経営改善を進めるとともに、ビジョンに基づいた計画的な事業の実施に努めてまいります。

また、平成20年度を始期として、全体計画を10年間と定めてスタートしたビジョンについても、平成24年度は前期計画における最終年度となります。

平成24年度は前期計画の総括を行うとともに、計画の見直し、点検を行い、更なる「理論に基づく事業の展開」を目指し、後期計画策定を進めていきます。

以上を踏まえ、平成24年度経営方針を次のとおり定めます。



佐世保市
SASEBO CITY

[ホーム](#)
[事業者の方へ](#)
[魅力と観光](#)
[所属で探す](#)
[佐世保市ホームページの検索方法について](#)

お問合せ・お問い合わせ先

佐世保重工業株式会社の希望退職者の募集について

佐世保重工業株式会社の希望退職者の募集について

造船業界は2014問題という構造的にも厳しい局面を迎えており、佐世保重工業株式会社とされても、これまで経営改善に向けたさまざまな取り組みがなされてきているものとお聞きしております。

そのような中、約250名の希望退職者を募るという苦渋の中での経営改善に向けた取り組みが発表されたところでありますが、本市としましては、今後の業績回復に期待を寄せるとともに、対象（希望退職者）となられる方々に対しては、国・県等の関係機関と連携しながら、しっかりと支援体制を整えていきたいと考えています。

平成25年5月17日
佐世保市長 朝長 則男

－ お問い合わせ －

総務部 秘書課

TEL: 0956-24-1111

FAX: 0956-25-2184

[お問い合わせ先](#)

このページは見つけやすかったですか？

☐ 見つけやすかった ☐ 見つけにくかった ☐ どちらとも言えない

このページの内容はわかりやすかったですか？

☐ わかりやすかった ☐ わかりにくかった ☐ どちらとも言えない

このページの内容は参考になりましたか？

☐ 参考になった ☐ 参考にならなかった ☐ どちらとも言えない

[ホーム](#)
[市長の部屋](#)
[市長のメッセージ](#)
[佐世保重工業株式会社の希望退職者の募集について](#)
[ホーム](#)
[所属で探す](#)
[総務部](#)
[施策のご紹介](#)
[市長の部屋](#)
[市長のメッセージ](#)
[佐世保重工業株式会社の希望退職者の募集について](#)
[ホーム](#)
[所属で探す](#)
[総務部](#)
[秘書課](#)
[施策・業務のご紹介](#)
[市長の部屋](#)
[市長のメッセージ](#)
[佐世保重工業株式会社の希望退職者の募集について](#)

[ページトップ](#)
↑

[ホームへ](#)

[お問い合わせ・ご意見](#)

[このホームページについて](#)

[著作権・免責事項について](#)

[個人情報について](#)

佐世保市役所
〒857-8585
長崎県佐世保市八幡町1番10号
TEL 0956-24-1111(代表)

○佐世保市役所本庁の開庁時間は平日8時30分から17時15分Copyright
分です。

(C) 2008 Sasebo City office. All Rights Reserved.

○その他の施設の開庁時間は施設案内マップをご確認ください。
さい。

17.